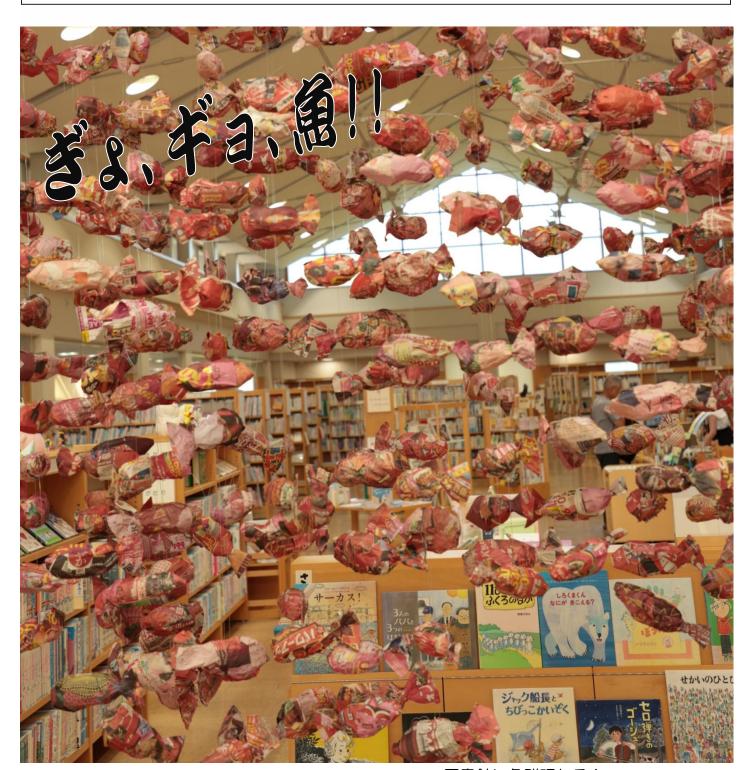
# まちづくりの地域情報紙



図書館に魚群現わる!

2025年11月 第123号

新聞紙アート展

# 甲津畑町、高木町、青野町で 防災月間である9月から10月 にかけて、甲津畑町、高木町、 にかけて、甲津畑町、高木町、 が災意識を高める訓練が行 がりで、救急救命講習会や避 がりが、前外訓練など、地域住 を がりで、対急を がいました。 われました。 甲津畑みらい会議による講習 9月2日に自治会館で行 当日は、 東近江行

験ハウス」により火災時の煙のる心肺蘇生法の講習後に「煙体 収組合消防本部の職員さんによ さを体験しま.

10月5日に避難

安否確認等をしました。避難訓経路により集合場所に集まり、図に、班ごとに決められた避難

対象の総合避難訓練が行われま ていた 当日は雨天で屋外で予定 「水消火器による消火

図に、班ごとに決められた避難した。午前8時の緊急放送を合訓練および防災訓練が行われま 青野町では、10月5日に全戸る炊き出しも行われました。 もくもく体験や日赤奉仕団によ 消防本部職員さんによ AED講習、 避難訓

いざという時のために真剣に取いずれの地区でも、参加者は救命講習のみが行われました。放水訓練」は中止になり、救急 はいかがでしょうか 日ごろの対策等を見直してみて おくことは大変重要なことで ために、「防災」を常に意識して 起こりうることであります。 り組んでおられました。 分自身や大切な家族の命を守る 異常気象による災害や緊急事態 せめて、 いつ、 誰にでも予期せずに 年に一度くらいは 近年の

き、昭和2年銅板葺きと、長年にわた

木片が入っており、

明治23年檜皮葺

って維持されてきたことがわかりま

した。そして今回は、

ガルバリウム鋼



時: 令和7年 10月5日(日) 早朝より

(高木町)に決められた避難経

甲津畑町での救急救命講習会

もくもくテント体験

(高木町)

和方のの を受ける



の遷宮に立ち会いました。 てある豊魂社の屋根の修理があり、そ 先日、地元の神社で英霊をお祀りし編・集・後・記

られており別の所に移して、補修完了 後元に戻しました。 布で囲い別の所に移 雑、また、解体には中にご神体が納め ではありませんが、 体を宮司にお祓い 大工さんが屋根をめくったところ、 社そのものは、それほど大きいもの 元に戻す神事のため、 に移し、葺き替え完了いしていただき、白い 屋根の形状は複 まず、ご神

され、改めてアナログ記録の大切さをを見ると江戸時代からの建物と推測 名前や屋根の葺き替えの遷り変わりこの木片に書かれた携わった人の 板葺きです。 実感しました。

【お詫び】

たので、 み」協賛企業名に一部誤りがありま 前号の (株)NXワンビシア 訂正してお詫び申-22号で、 「みんなの夏休

 $\widehat{\mathbb{E}}$ 

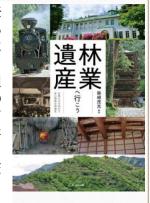
編集・発行:永源寺地区まちづくり協議会 東近江市山上町 1316 番地 永源寺コミュニティセンター内 IP: 050-5802-9336 http://members.e-omi.ne.jp/e-net6500/ E-mail: e-net6500@e-omi.ne.jp

#### 永源寺地域が登場する本・雑誌

永源寺図書館提供

#### 『林業遺産へ行こう!』 柴崎茂光/編著 文一総合出版

「林業遺産」とは、「林業活動を 通して地域に何らかの意味を有する 有形物や無形物」のこと。全国には 50カ所以上の林業遺産があり、自 然を生かす昔の知恵の継承の取り組 みを知ることができます。永源寺の 小椋谷も木地師文化発祥の地として 選ばれています。この本には、筒井 神社や大皇器地祖神社などのゆかり の神社、木地師資料館、ふるさと交 流館などが紹介されています。



『地域と関わる学生たちのバトンリレー 近江楽座の実践 から地域と大学の未来へ』 滋賀県立大学近江楽座推進サポート会議/編 現代図書

滋賀県立大学の学生たちが、住民 とともに地域の課題に取り組み、活 性化に向けて活動する「近江楽座」 の活動をまとめた記録集。活動のひ とつ「茶レン茶"一」は、高齢化と 過疎化により政所茶を守り維持して いくことが困難な地域の課題解決の ため発足しました。2013年から 続くその活動が、年表や関係者の声 とともに詳しく紹介されています。



# こんにちは 栄養士です

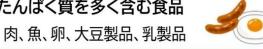


フレイル予防の

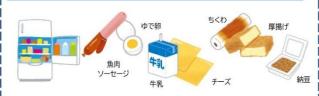
# キーワードは、「朝たん」

筋力維持には、「**朝**」食に「**たん**」ぱく質の 多い食品を食べることが大切です。

たんぱく質を多く含む食品



Step1 すぐ食べられるものを準備



# Step2 定番メニューを決めておく





朝食にたんぱく質の多い食品を食べて、 元気な1日をスタートさせましょう! \* 🧥

東近江市 健康づくり

# 奥永源寺 コンテナハウスのピザ屋

土日祝日営業 11:00~15:00 □ pizzeria.uoko@gmail.com Instagram:pizzeria.117

滋賀県東近江市蓼畑町 520 道の駅奥永源寺渓流の里 隣







### 人権ふれあい講座 部落問題について学ぶ



永源寺地区人権のまちづくり協議会主催の人権ふ れあい講座が9月26日に開かれました。講師の関 西大学人権問題研究室非常勤研究員、澤井未緩(さ わいみひろ) さんは部落問題と『出会う』をテーマ にお話しされました。

澤井さんは高校・大学の非常勤講師もされていて、 若い人が部落問題の知識が少ないことに気付き、部 落問題や同和問題を研究されることになりました。 部落問題は誰のための問題なのか。当事者なのか社 会なのか。変わるべきなのは誰なのか。あとの人た ちのために自分はどういう道筋をつけられるのか。 参加者50人に問いかけられました。

## 地域の歴史再発見講座 奥永源寺で森の文化を堪能



9月27日、コミセン主催の地域の歴史再発見講 座が行われました。今回は奥永源寺地域で森の文化 フィールドワークについて、「木工きたの」の北野 清治・宏和さん親子、文化遺産キュレーターの井上 ひろ美さん、市職員の丸橋裕一さんと嶋田直人さん を講師に招いて工房周辺や筒井神社を散策しなが らお話しいただきました。

北野宏和さんからは、お椀ができるまでの工程順 に鉋の種類を変えて削っていく実演と詳しい説明 がありました。また、講師陣からは木地師文化の継 承や自然保護の課題解決の手段として「森の文化博 物館」構想の必要性についての説明がありました。

### ちびっこ和太鼓奏者 緊張しながらも「夢の鼓」に挑戦



8月23日、甲賀市にある鹿深夢の森で行われた 「和太鼓サウンド夢の森 2025」に鈴鹿壱番太鼓か ら小学生メンバー4人、近江和太鼓団巴~ UZUMAKI~から中学生メンバー1人が、この日限 定のユニット『近江子ども太鼓連盟 夢の鼓』に参 加しました。

県内の和太鼓チームから9団体、約90人の子ど もたちが参加し、力強い和太鼓の演奏でオープニン グを華々しく飾りました。特に小学生メンバーたち は初めての大きな舞台で少し緊張していましたが、 全員元気よく堂々とした姿で演奏することができま

## 賑わったスポーツフェスタ 新種目で大盛り上がり



9月21日、第5回永源寺地区スポーツフェスタ が開催されました。老若男女を問わず、だれでも気 軽にスポーツを楽しんでもらおうと、永源寺グラウ ンドではモルック、ターゲットバードゴルフなど、 体育館ではネットでポンポイ、ディスゲッターナイ ンなどのニュースポーツ9種目が用意されました。

救急救命体験や今年新種目の太鼓の達人体験など 参加者はスタンプラリー形式でそれぞれの種目に挑 戦しました。

今年は新たにじゃんけん大会が開会式と閉会式に 行われ会場は大盛り上がりでした。